

## 10年で何とかしよう！生物多様性。 情報サイト「BD10.jp」 10月31日オープン

～世界が“地球上の生物多様性を守る”と約束したCOP10から1年～

日本自然保護協会 (NACS-J) は、生物多様性保全を進めるプロジェクトや団体、ニュース、イベントなどを掲載する情報サイト「BD10.jp 10年で何とかしよう！生物多様性。」を10月31日から公開します。

1年前の2010年10月30日、日本が議長国となり世界171か国の代表が集まった生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) は、10年間に国際社会が緊急に行動すべき20の目標「愛知ターゲット (新戦略計画2011-2020)」を決議しました。

未明まで続いた議論の末、いま生物多様性保全に地球全体で取り組まなければ、取り返しがつかなくなる…という想いが、国家間の利害をも越え、世界共通の約束を誕生させました。生物多様性条約に批准していない国もまきこむために、国連の枠組みで2011～2020年を「国連生物多様性の10年」とすることも決議されました。

現在、日本でも各地で市民・NGO・企業・農林水産業・自治体・研究者などそれぞれの立場で生物多様性を守る取り組みが始まっています。しかし、立場や枠組みを越えた協力や、他分野での取り組みを俯瞰できる場はまだ非常に少ない状態です。

そこで「BD10.jp」では、さまざまな立場の方々がお互いに協力して行動するために「協力や成果をつなげていくこと」を目指します。

【公開日】2011年10月31日 (月)

### 【アクセス】

BD10.jp 10年で何とかしよう！生物多様性。  
<http://www.bd10.jp/> (「bd10.jp」で検索)

### 【主な内容】

『ニュース』ページ：「NGO・市民団体」「政府・自治体」「企業」「農林水産業」「個人」「国際」でカテゴリライズ。各セクター間の協力関係を強調。  
『アクション』ページ：具体的な行動をするために個人や団体・自治体が参加できるイベント情報を掲載。  
『ネットワーク』ページ：生物多様性保全を目指すネットワークやプロジェクト。  
『資料棚』ページ：「生物多様性条約」「生物多様性と経済」「教育・普及ツール」「国連生物多様性の10年」決議に関連した資料などを掲載。

### ◆本件に関するお問い合わせ先

日本自然保護協会 (NACS-J) 広報・編集部 担当：鶴田・渡邊  
TEL:03-3553-4106 Eメール：info@bd10.jp  
〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2階



## 公益財団法人 日本自然保護協会

1949年に尾瀬が原を水没させる発電ダム計画への反対運動のため設立した「尾瀬保存期同盟」が前身の日本生まれのNGOです。1951年に日本自然保護協会に発展的に改組。今年で創立60周年を迎えました。1960年に日本の自然保護団体として初の財団法人、2011年公益財団法人認定。理事長・田畑貞寿、会員数約21,000人。NACS-J (ナックス・ジェイ) は英名の略称です。